

第1回総合教育会議

■日時：平成29年5月15日（月）午前11時00分～12時00分

■場所：役場3階 第2委員会室

■出席者

教育委員：水谷委員、小林委員、前川委員、奥藤委員
辻村町長、田間教育長、中西教育委員会事務局長
事務局：林課長、中川主幹、成川

■配布資料

《当日資料》

- 資料1：平成29年度玉城町総合教育会議委員名簿
- 資料2：玉城町総合教育会議設置要綱
- 資料3：平成29年度玉城町学校教育方針
- 資料4：平成29年度玉城町生涯学習の目標と施策の重点
- 別冊：第5次玉城町総合計画後期基本計画（教育施策抜粋版）
- 別冊：第2次玉城町男女共同参画計画

■次第

- 1 町長あいさつ
- 2 議題
- 3 その他

【この会議録は要点記であり、すべて発言が掲載されているものではありません】

■議事録

- 1 町長あいさつ
情報共有の場としたい
- 2 議題
 - (1) 玉城町教育大綱について
事務局から、教育大綱について説明
意見なし
 - (2) 平成29年度町教育方針について
4月10日、定例教育委員会の教育会議において承認得ているため、説明省略
意見なし
 - (3) 情報交換について

町長	<ul style="list-style-type: none"> ・玉城町はコンパクトな町で、今年町政62年目です。直近では、「三重のすがた」のデータ分析において、社会増減率が県下1位、後期高齢者医療費は最も低い結果となりました。29市町の中でも、ほとんど上位を占めています。 ・家庭の教育力向上に力を入れたい。 ・理科実験や下外城田小学校に多くの視察がきました。 ・県が内閣府へ家庭の教育向上するための資料としてノーバディーズ・パーフェクトが取り上げられています。 ・子どもたちが学校を好きだと思える授業を展開していかなければならない。 ・文化財では、田丸城跡が続日本100名城に選定され、昨年からは、ハード面の拠点整備を行っています。 ・昨年は、三重大学と締結し、5月26日には皇學館大学との連携協定を締結します。 ・男女共同参画計画を策定し、広報たまき6月号で掲載します。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・玉城町は、いろんなことに一生懸命取り組んでいることが周りを見ていてわかる。引き続き、いろんなことに取組んでほしい。 ・実感として住みやすい町だと思います。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・節目節目で上手くいっています。 ・町民の方に楽しんでもらえるイベントがこれからもしていきたいと思っています。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・学校環境については、落ち着いた授業展開となっています。 ・6月に県教育委員会と各学校訪問を行う予定です。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・大津いじめ事件が発生してから、力が注がれるようになったが、玉城町は、その以前から連携し取組んでいました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、学校から盛り上げていくのはよいが、家庭からもっと盛り上げていったほうがよいと思います。 ・地域の子どもたちへの接し方が昔と今とでは変わってきています。 ・現在、分離型の家庭が多いため、子どもたちが古い家庭との接点をもつようにしていかなければならないと思います。 ・子どもと高齢者のかかわりをもっと多く、接点を身近にしてほしいです。 ・あいさつにせよ、言われるとうれしい。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・現実には、繋がりが薄れ、希薄となっています。68自治区あるため、隣地区とのかかわり、つながりが必要です。 ・防災研修もたくさんの地区から要請があり、「何とかしなければ」という意識は、年々高まっているようにうかがえます。 ・元気づくり体操など健康寿命を延ばす取組みをしています。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方の楽しみ方など、町の取組みを活用して関わりをもっている人が多くいます。 ・取組みを知らない人も多くいるため、もっと広報、周知していかなければなりません。

	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人、子どもたちと関わり合いをもつ機会が必要です。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人への対応、広報を重視していかなければなりません。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・英語重視も良いが、その前に国語に力を入れたほうがよいと思います。 ・国語への力を優先してほしい。
町長	おっしゃるとおりです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・生の声を聴いて、目と目を見合って近い距離で関わるのが少なくなっています。今は、家族すら目に見える距離で言葉を交わすのが少ない。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力をつけるには、読解力をつけなければなりません。
教育委員会事務局長	<ul style="list-style-type: none"> ・有田小学校、外城田小学校が国語力向上の取組みをしています。 ・英語教育もあり、英語に偏り、なかなか国語力がつかないのが現状です。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が近く、放送も聞こえるため、子どもたちを身近に感じます。 ・ニュースで教師の働き方について、流れていたが、子どもたちが一生懸命してきているのを抑えてしまってもよいのですか。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・成長を楽しみたい、成長を見るのが生きがいと思うのが、教師です。 ・ワークライフバランスもありますが、上手くバランスをとってもらいたい。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ医学的にみても、休養は必要です。 ・若い教師が多く、教師も力を入れて頑張らせていただいております。 ・部活を毎日行うのか週1回休みにするなど、両側面から検討されています。 ・現在、文部科学省がガイドラインを作成しています。
町長	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれ玉城で生まれ育った人が愛着を持って、玉城に戻ってきてほしい。 ・子どもたちが自慢できるふるさとにしていかなければなりません。 ・まずは、町民が住みやすい町づくりをしていかなければなりません。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護のみならず、玄甲舎の利活用施策を1年かけて検討していきます。 ・今後、玄甲舎を拠点として、どう活用していくか相談、意見をください。

3 その他

事務局から男女共同参画計画の説明

以上